

事業評価調書（新規）

部課室名	農村環境課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	課長 村上主直 (課長補佐兼農業水利係長 福田 稔)	内線	3931 (4018)
------	-------	---------------------	----------------------------------	----	----------------

事業種目	用排水路整備	事業名	事業区間	総事業費	3.0億円
		地域水田農業支援 排水対策特別事業	大川地区	内用地補償費	0.2億円

所在地	事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
南あわじ市阿万西町	H18	H18	H20

事業目的	事業内容
排水不良による畑作物への被害を解消し、転作物物を取り入れた収益性の高い水田営農の確立により地域水田農業ビジョンの実現を目指すため排水施設の整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・排水路 L = 410m ・排水機 600×2台（除塵機、導水路等） [国50% 県25% 市町25%]

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	<p>当地区は、水稻・タマネギ・レタス・キャベツが盛んに生産され県下でも有数の農業地帯であるが、地形は低地で排水河川が感潮河川であることから、自然流下による排水ができず、排水にかかるゲート操作に多くの労力を要するとともに、大雨時は度重なる湛水被害により安定した農業経営ができない状況にある。また、農作物への被害のみならず、家屋への浸水被害も発生している状況にある。</p> <p>このため早急に排水路、排水機場を整備することにより湛水被害を解消し、安定した農業経営を行うとともに高度な水田農業の確立を図る。</p>
(2)有効性・効率性	<p>費用便益比B/C=1.46 投資効率が1.0以上あり、事業としての効果が期待できる。 同意率 119/120 99%</p>
(3)環境適合性	<p>排水機場の遊水池には、鯉などの水生生物が生息することから、流入する水路部において魚業ブロックを設置し魚類の生息区域を創造する。</p>
(4)優先性	<p>関連事業として、上流域で基盤整備促進事業（ほ場整備）東沖田地区がH17～H21に実施されており、上下流一体的な排水対策が期待できることから、本事業を行う必要がある。</p> <p>レタス、タマネギ、キャベツの生産拡大を行い、食料の安定供給と農業経営の安定を図るためには排水対策が不可欠である。</p> <p>大雨時の農作物や家屋への被害を防止するため排水対策が必要である。</p>